Q:本尊を拝むことはイコール先祖や故人を偲ぶことですか? A:本尊と故人は違いがあります

本尊と言えば、お内仏(お仏壇)の真ん中に安置されています。ご先祖は法名軸・過去帳や位牌を作って安置します。本尊と故人との関係性がよく分からないので、こうした質問になるのだと思います。人が死ぬと、幽霊や行方不明になったのでなく、お葬式をして故人を仏様に引き受けて頂きます。この家の〇〇さんを仏様に引き受けて頂いていますという形をお内仏(お仏壇)で表しているわけです。お花でたとえると、地上から上に咲いている部分が生きている私たちなら、故人やご先祖は根っ子です。根っ子がなければ、花は咲きません。なのでご先祖を敬おうと言ったりします。でも根っこは大地があるからこそ、

根を張ることができます。その大地こそが本尊・仏様なのです。なぜかというと、大地はどんな草花も分け隔てせず平等に生かし養います。 人間に置き換えてもしかりです。どんな人も平等に生かし養い育みます。

先祖の根っ子と本尊の大地が一つになって私たちを支えています。

なので、本尊を拝むことは、自分のご先祖のみならず、あらゆる人々を拝むことになります。

新企画!クイズに答えて景品をゲットしよう!! 正解者の中から抽選で5名様に手作りきんちゃくをプレゼント。

仏様を拝む時に、使う道具で正しいものは、次の内どれですか?

(1)ロープ

②しめ縄

③お数珠

正しいと思うものの番号と、住所・氏名をハガキに書いて徳成寺まで送って下さい。 〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで ふるってご応募下さい。8/22締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせて頂きます。



毎日暑いので、料理をするのが億劫になっています。いやいや、こんなことではいかん!と一念発起して、エビの水ぎょうざを作りました。エビの皮をむき、荒く叩き、ネギのみじん切りと生姜のすりおろしと片栗粉に塩コショーで味付けします。それをビニール袋に入れてもみもみしたものをぎょうざの皮に包んで茹でるだけ。お湯の中で浮いてきたら出来上がりです。ソースは3種類。ナンプラートレモン汁+粉唐辛子、醤油+酢+練り辛子、ケチャップトレモン汁+タバスコ。ぎょうざ自身はまろやかな味なので、ソースでスパイスを効かせて食べます。どれもウマウマでした。温かい食べ物はお腹に優しいです。ホッとしますね。しっかりと食べて厳しい夏を乗り切りましょう。皆さんお大事に。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を下さい。

徳成寺ホームページ: http://www.tokujoji.com/